

公社) 日本山岳会栃木支部 2024年5月マスターズクラブ山行報告書

- 1 期日：2024年5月22日(水)
- 2 場所：安戸山(那須塩原市)
- 3 コース：道の駅ゆの香しおばら = 🚗 = 墓沼公民館 — 林道終点 — 安戸山
— 登山道入口 — 道の駅ゆの香しおばら = 🚗 = 墓沼公民館
- 4 参加者：菱田克彦、君島敏明、大島健一、鈴木清一(ゲスト)

5 行動概要

昨年の冬山山行で登った山に、季節を変えて、逆回りのコースで再び登った。

道の駅ゆの香しおばらに集合し、菱田車で墓沼公民館(標高約510m)に車を置いて、8:10出発。

両側とも植林されている単調でやや退屈な道を登って行き、9:50 廃道となった林道に出た。この辺りから広葉樹の自然林に変わり、青空が良く見えるようになる。5分ほどで広く平らな「林道終点」と呼ばれる地点(標高約990m)に着いた。

短い休憩の後、再び山道に入った。頂上へは長い一本のロープの張られた急な登り。前回雪の中を下ったときはロープのお世話になったが、上りでは使わずに登れた。

10:40 山頂(標高1151.5m)に予定より20分早く到着。途中の標識の落書きにあったように、『何も見えないよ』である。すごく良く晴れているので、木々に覆われていなければ、素晴らしい眺めだろうに、残念。ここで昼食にする予定であったが、少し早いので、林道(登山道入口)まで下ることにした。ヤマツツジは、ほとんど終わりで、わずかに残るのみだった。また、この辺りはシラカンバが多く見られるが、太く大きいものばかりで、若い木はない。他の木の成長で日当たりが悪くなっているためだろう。

11:35 林道に出たところで昼食をとった。適度な気温で日差しが温かく、とても気持ちが良い。昼寝でもしていきたいところだが、12:20 出発。この後、まったく休憩することなく、道の駅ゆの香しおばらへ戻り、13:55 着。君島車で墓沼公民館へ行き、解散した。

途中で一人だけすれ違ったが、ほぼ我々だけの静かな山だった。

(菱田 記)



墓沼公民から見た安戸山

